

令和5年度 生活科 授業改善推進プラン

大田区立池上小学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・自分の育てている植物、生き物の世話を継続的に楽しく行うことができた。また、活動の場を保証することで意欲的に活動ができた。
- ・育てる植物を選択したり、飼育する生き物の生態や世話の仕方を調べたりすることで興味をもって主体的に活動することができていた。
- ・自分の成長や身近な存在に感謝する姿が見られた。

(2) 課題

- ・気が付いたことや分かったことを言葉や文章、絵などで表現することが不十分な児童が見られる。

2 授業改善のポイント（観点別）

(1) 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・身近な環境に<u>主体的に</u>関わる中で、生活に必要な習慣や技能を身に付けようとする態度につなげる。	・植物や生き物を育てている際、その活動の中間報告を行う。話し合い活動を十分にさせることにより、<u>体験活動と表現活動の一体化</u>を図っていく。	・日々、植物や生き物の様子を伝え、世話をする喜びや達成感を育んでいく。 ・<u>1年間を通し、できるようになったことを振り返る時間を設け</u>、来年度も意欲をもって取り組もうとする態度につなげる。

(2) 第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・身近な環境に<u>主体的に</u>関わる中で、生活に必要な習慣や技能を身に付けようとする態度につなげる。 ・本やタブレットを活用し、必要な情報を集め、実践に生かしていく態度につなげる。	・植物や生き物を育てている際、その活動の中間報告を行う。話し合い活動を十分にさせることにより、<u>体験活動と表現活動の一体化</u>を図る。 ・人と交流する機会を設け、相手に応じた活動や表現を工夫させる。	・日々、植物や生き物の世話を友達と協力して取り組む中で、成長する喜びを共に実感し合う場を設ける。 ・<u>1年間を通し、できるようになったことを振り返る時間を設ける</u>。自分自身の成長を実感し、次時の活動も前向きに取り組む態度につなげる。